

第34期JETプログラム歓送レセプションの開催

2020年12月17日、大使公邸にて第34期JETプログラム歓送レセプションを開催しました。今年は新型コロナウイルスの影響で、ジャマイカ政府の感染症対策のプロトコール厳守の下、集会人数を15名とし、同日に2回に分け開催しました。

招待された17名（1名欠席）の新規JET生は藤原大使、マルシャ・ギルバート・ロバーツ外務・貿易次官（当時）、マルシャ・デニーJETAA ジャマイカ会長、ジャネット・フラーJETAA ジャマイカ副会長、上村ともこ日本語教師を前にJET生として日本へ滞在する意気込みを語りました。

補足

2021年2月頃の渡日を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大による日本政府の規制発表により渡日は延期となりました。（2021年9月現在）

2020年、ジャマイカはJETプログラムを開始し20周年となりました。これまで400名以上の方がALTとして日本各地に派遣されております。

